



平成23年10月18日

各 位

会 社 名 芝浦メカトロニクス株式会社

代表者名 代表取締役社長 南 健治

(コード番号 6590 東証第1部)

問合せ先 常務取締役 経営管理部長

五十嵐 和彦

(TEL 045-897-2425)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年5月6日に公表しました業績予想および平成23年9月21日に公表しました配当予想について下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成24年3月期 連結業績予想の修正について

(1)第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	26,000	300	300	100	2円02銭
今回修正予想(B)	22,000	80	110	60	1円21銭
増減額(B-A)	▲4,000	▲220	▲190	▲40	—
増減率(%)	▲15.4	▲73.3	▲63.3	▲40.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績	22,562	197	272	7	0円16銭

(2)通期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	54,000	1,300	1,300	900	18円21銭
今回修正予想(B)	42,000	200	200	0	0円00銭
増減額(B-A)	▲12,000	▲1,100	▲1,100	▲900	—
増減率(%)	▲22.2	▲84.6	▲84.6	▲100.0	—
(ご参考) 前期実績	46,245	743	803	485	9円83銭

(3)業績予想修正の理由

液晶パネル市場は、テレビ用パネル需要の低迷と価格下落が続いており設備投資が先送りされています。また、スマートフォン、タブレットＰＣなどは競争の激化から価格が下落し、在庫調整の影響による半導体メーカーの設備投資も急速に抑制の動きが強まっております。このような状況のもと、コスト構造改革による利益率の改善と固定費の削減に取り組んでまいりましたが、売上高および利益が前回予想を下回る見込みとなりましたので、第２四半期連結累計期間および通期の業績予想を修正いたします。

なお、第２四半期累計期間の業績実績は平成 23 年 10 月 25 日に公表予定です。

２．配当予想の修正について

(1)配当予想の内容

基準日	１株当たりの配当金		
	第２四半期末	期末	年間
前回予想(平成 23 年 9 月 21 日)	０ 円 00 銭	４ 円 00 銭	４ 円 00 銭
今回予想	０ 円 00 銭	未定	未定
当期実績			
前期実績(平成 23 年 3 月期)	０ 円 00 銭	２ 円 00 銭	２ 円 00 銭

(2)配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題のひとつとして位置づけており、業績に裏付けられた安定配当を維持していくことを基本方針としております。

今回の通期の業績予想の修正および市場環境の回復が不透明な状況であることなどから、期末の 1 株当たり配当予想を未定に修正いたします。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上